

つたやしのミニネットコーナー

ミニネット
No.43

コミュニケーションアップで
成績アップ!

大人数に一斉指導をするとき、おそらく多くの学級では次のような方法を取っているのではないでしょうか。

- ① 一斉授業を行う。
- ② 扱った内容の宿題を出す。
- ③ 翌朝答え合わせなどチェックする。

④ 提出しない子には休み時間などにやらせる。

⑤ 度重なる宿題忘れには家庭に連絡するなどして協力をお願いする。

これでは子ども一人ひとりの成績がアップするどころか、子どもや保護者との関係性を悪化させかねません。

そこで次のような方法を取ります。

- ① 一斉授業を行う。授業の最後に理解度を判定する問題を数問出す。
- ② 問題を間違えた子には給食時間を利用して直させる。
- ③ 帰りがけにその日扱った

問題を数問出す。正解したら帰ることができる。

④ 翌朝、朝学習の時間に昨日の問題を数問出す。間違いは休み時間などを利用して直させる。

この方法のよい点は次の通りです。

- ① 一斉指導で行った学習内容を1日に数回復習し、すぐにフィードバックできる。
- ② 宿題を出す必要がない。
- ③ 学級の子ども全員と1日に何度もコミュニケーションを取ることができる。
- ④ テストによい影響がある。

テストの平均点もきつと上がるでしょう。

是非お試しください。



イラスト | 吉田朋子